



The 11th IBARAKI YMCA International Charity Run 2025

第 11 回 茨城 YMCA インターナショナル・チャリティーラン 2025



2025年11月8日（土） 9：30～14：30

洞峰公園 多目的フィールド

雨天中止

主 催 認定特定非営利活動法人 茨城 YMCA

共 催 一般社団法人ワイスメンズクラブ国際協会東日本区 / 公益財団法人 日本 YMCA 同盟

全国後援 内閣府 / 厚生労働省 / スポーツ庁 / こども家庭庁 / (福) 全国社会福祉協議会

後 援 茨城県 / 茨城県教育委員会 / 茨城県社会福祉協議会 / つくば市 / つくば市教育委員会
つくば市社会福祉協議会 / 牛久市 / 土浦市 / 茨城県立医療大学 / つくば国際大学 / 株式会社 筑波銀行
株式会社 茨城放送 / 株式会社 茨城新聞社 / つくば子ども劇場 /

全国協賛

National Sponsors



Mitsubishi Corporation



Prize Sponsor



Supporting Sponsor





インクルーシブな社会を目指して
YMCA インターナショナル・チャリティーラン大会委員長
パリ 2024 パラリンピック競技大会水泳メダリスト 富田宇宙

YMCA インターナショナル・チャリティーランは、障がいのある子どもたちを応援すると共に「障がいへの理解を高めること」も目的としています。これは私がパラ水泳を続けてきた目的ともつながります。

障がいのある人もみんなでスポーツを楽しめる社会にしたい。そしてあらゆる特性の人々が自分らしく力を最大限に発揮できる、本当の意味での共生社会を築いていきたい。大会委員長として、皆様と共に歩んでいきたいと思います。ご理解ご協力をお願いします。

富田選手のメッセージ全文はこちら⇒
<https://www.ymcajapan.org/charityrun/>



YMCA とは

YMCA は 1844 年、イギリスのロンドンで誕生しました。産業革命、生活と心が荒廃する中、ジョージ・ウィリアムズと青年たちによって、キリスト教の愛と奉仕の精神に基づいた活動がはじまりました。それが今日の YMCA に発展し、現在では世界 120 の国と地域で 6000 万人もの会員が活動に関わっています。日本の YMCA は、1880 年の東京 YMCA 創立から、以後、国内 250 か所で青少年教育やスポーツ、キャンプなど多方面の活動が行われてきています。



インターナショナル・チャリティーランとは

障がいのある子どもたちが、わけへだてを受けることなく、ともに幸せに生きていく社会の実現をめざし 1987 年、東京で始まりました。以降、全国 21 か所に広がり、年間 1 万 2 千人以上の参加と、多くの支援がされてきております。大会でいただいたご寄付やご支援は、全国の YMCA が展開する障がい児のための様々なプログラムに有効に使われております。

茨城 YMCA におきましても、これまでの大会で皆様からいただいたご寄付とご支援は、障がい児の自立支援活動に有効活用させていただいております。茨城 YMCA は、この大会が障がいのある子ども達やそのご家族に自信と励ましを与え、障がい者・障がい児と共に生きられる「ポジティブネットのある豊かな社会」を創っていく機会となりますことを願っております。このような大会理念にご理解を賜り、茨城 YMCA インターナショナル・チャリティーランへのご参加とご支援をお願い申し上げます。



大会実行委員長 熊谷光彦

参加区分（A～E）と参加費

A. たすきリレー参加（1チーム4名）

競技の詳細は下記をご覧ください。

- 大人1名 4,000円 / 18歳未満1名 2,000円 / 代走依頼1名 2,000円

例：大人2名と中学生1名で参加する場合

$$\text{大人 } 4,000\text{ 円} \times 2 + \text{中学生 } 2,000\text{ 円} \times 1 + \text{代走 } 2,000\text{ 円} \times 1 = \text{合計 } 12,000\text{ 円}$$

B. チームスポンサー協力（1チーム16,000円・広告掲載含む）

障がい児・障がい者などのチーム参加費に充当させていただきます。

チームについて、スポンサー名を含めて、大会会場で紹介させていただきます。

広告掲載料が含まれますが、掲載の可否を申込書にご記入願います。

C. 寄付協力（一口1,000円で いくつでも）

ご寄付を頂いた企業名・団体名・個人名は、当日の大会パンフレットおよび茨城YMCAの広報誌とWebサイトに掲載させていただきます。

D. 広告掲載協力（掲載料 10,000円）

当日の大会パンフレットおよび大会報告書に掲載いたします。

広告原稿については10月20日（月）までにお願いします。

（カラー原稿・190mm×130mm 300dpi程度 PDFまたはAi形式）

E. 物品寄付協力（入賞チームの副賞や抽選会の景品に使用します）

表彰式の副賞やラッフル抽選会の景品に用います。企業名入り販促品も歓迎です。

寄付を頂いた企業名・団体名・個人名は、当日の大会パンフレットおよび大会報告書に掲載させていただきます。

F. ボランティア参加（50名募集します）

前日の準備作業、当日の運営サポート、代走者、大会後の清掃など。

18歳以上であれば、どなたでもボランティアとして、ご参加いただけます。

たすきリレーについて

■競技ルール

- 1チーム4人（第1～第4走者）でエントリーしてください。
- 1人ずつコースを1周し、次のランナーにたすきを渡すリレー方式です。
小学生以上（通常コース 約1.5km） 未就学児、希望者（ショートコース 約900m）
- 事前に完走タイムを申告し、実際に走ったタイムとの差が少ないチームが優勝です。
- 走者が4人そろわないときには、事務局が代走ボランティアを手配いたします。
- 未就学児や車椅子の方などが走る場合には伴走をお願いいたします。
- 伴走ボランティアの依頼も可能です。

当日スケジュール

9:30	受付開始	※悪天候等で安全上の理由から中止とさせて頂く場合もございますが、参加費等の払い戻しは行いません。この大会の趣旨のご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。
10:30	開会式	
11:10	たすきリレー開始	
12:10	たすきリレー終了	※中止の際は、茨城YMCAホームページに掲載。たすきリレー参加者にはメールにてご連絡いたします。
12:15	昼食	
13:10	表彰式	
13:30	ラッフル抽選会	※大会で撮影した写真は茨城YMCAのホームページ・カレンダー・大会報告書などに掲載させていただく場合がございます。ご了承ください。
14:15	閉会式	

ラッフル券

● ラッフル抽選会（300円の寄付で1枚受け取れます）

閉会式後の抽選会で、豪華景品が当たります

これまで旅行チケット（3組）、スポーツ用品、高級フルーツ、お米、野菜・・・等々たくさんの景品が出ました。

ラッフル券は、YMCA各センターにて11月27日（月）より受付開始。（当日会場にて13時まで）当日の抽選会は、表彰式後の13時30分～14時15分に行う予定です。

当選ラッフル券は、当日の抽選会場でのみ有効とさせていただきます。

● ラッフル券とは

日本語で「慈善福引」と訳され、欧米では広く認知されている寄付のスタイルです。
賛同する企業・団体・個人等から無償で提供された景品に感謝し、楽しむ時間です。

2024年度支援プログラム

放課後等デイサービスひかりの子では「自分でできることを増やす」をコンセプトに1泊2日のキャンプを実施いたしました。少しのサポートと環境を整えることで子どもたちの笑顔が増えます。これからも様々な体験を通じ経験値を上げ自己肯定感を高めつつ「できた」と一緒に喜び合います。



申込方法

1. 申込書に右の参加区分（A～F）を記入し、郵送かFAXかメールでお申し込みください。

※申込書は茨城YMCAホームページよりダウンロード可能です。

■郵送：〒305-0033 つくば市東新井24-7 茨城YMCA
インターナショナル・チャリティーラン事務局宛

■FAX：029-855-1947 ■メール：info@ibarakiymca.org

2. 郵便振り込み用紙で、参加費の振り込みを行ってください（A～E）。

※申込締切 10/1（水）

3. 事務局連絡先 TEL：029-852-4128 チャリティーラン担当まで

